



## 異世代 交流



# 次世代の種蒔き

公民館長 古越 雄一郎

戦後の荒廃からの目まぐるしい経済成長により、私たちの生活は大変快適で便利になりました。

しかし、人間にとっては便利なことばかりでなく、不便な多くの弊害に苦慮していることも事実です。人々のつながりの希薄化や核家族化などによって、大人が子どもたちと関わる機会が少なくなり、家族や地域の教育力の低下を招いています。

社会生活ではさまざまな問題が日々発生しています。

特に青少年を取り巻く環境は子どもたちにとって、決して良いものとは言えません。複雑・多様化し大きく変化する中で、子どもたちの体験が減り、家庭・学校だけでは解決できない事が増えています。国では平成18年に教育基本法を改正し、「学校・家庭・地域社会の相互の協力」を明記しました。平成20年には基本計画を策定、地域が学校の要望に応じる教育支援活動が始まりました。

現在、長野県では“学社融合”から“信州型コミュニティスクール”として推進しています。子どもたちが地域のさまざまな大人と触れ合い、

自然・文化などの体験をとり入れることにより、やる気や楽しさを感じ、モラルや人間関係能力が高まり、健やかな成長につなげていきたいです。また、大人たちにとっても子どもたちとの体験活動により、異なる年代や多様な人々との豊かな交流が生まれ、地域を一層活性化へと導くものと考えます。この教育支援活動は見方を変えれば地域や家庭の連帯感の回復といった私たち大人社会の修復であるかもしれませぬ。

子どもたちはこれからの時代を担う町の「たからもの」、大人たちも長い間かけて培った体験を持った「たからもの」。ぼちぼちでいいんです。笑顔でしっかりとしたバトンリレーができればと思います。終わりに、町公民館は地域活動拠点として「異世代交流」により地域づくりを拓く」を重点施策として、これからも取り組んでいきます。皆さまのご助言・ご協力をお願いします。



# 平成28年度 御代田町公民館下半期事業



## 写真教室

12月10日(土)町公民館と株式会社アマナの共催で、株式会社ヒューのプロカメラマン近藤泰夫さんを講師に招いて写真教室を開催しました。

教室は年代別に3回行い、全体で59人の参加があり、各年代に合った写真の楽しみ方を教わりました。講座が終わっても、講師の近藤さんの周りに集まり話が盛り上がる様子を見て、皆さんの写真に対する強い思いを感じました。

## しめ縄教室

「福を呼びこむ」と言われるお正月には欠かせないしめ縄です。

12月に世代間交流を兼ね、50名の参加により開催しました。

悪戦苦闘の末完成したさまざまなしめ縄？を手に走り回る子どもたちの姿に「今年も福が来ますように」と願います。

伝承していきたい行事の一つです。



## 合唱団「つばさ」

14回を迎えたつばさコンサート。今年は「音楽レストランTSUBASA」。30名のシェフ達がおすすめのメニューでおもてなしです。

ご来場のお客さま！おなかいっぱいになっていただけたでしょうか。

またのご来店をお待ちしています。

5月には野外ライブの参加も決まり今年も忙しくなるぞ～！

## 子ども生け花教室

エコールみよたのラウンジが淡い色の花々と甘い香りに包まれちょっと早い春のお届けです。

15名の子ども達が一年間のお稽古のまとめとして、生け花展を開催しました。

作品から真剣に花と向き合う子ども達の姿が浮かんでくるようです。

来年の3月には花展に出展を予定しています。



## ピアノリレーコンサート

3月5日(日)、第13回目となるコンサートが開催されました。

今回は50組66名の方が参加してくださり、会場ではスタインウェイの美しい音色が響き渡りました。独奏や連弾といったピアノの音をしっかりと味わえる演奏や、主役のサクソ・男声合唱・声楽などを引き立たせるために名脇役に徹するピアノ。

クラシックからアニメソングまでさまざまな音楽をたくさんのお客さまと一緒に楽しみました。